

(平成25年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No. 1124-6 (H.24)No. 1124-6

事務事業名	都市計画総務一般経費(交通戦略策定業務)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	都市計画室	山森 幹	

会計区分	事業コード	410501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 土木費	都市計画総務費	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 都市計画総務費	都市計画総務一般経費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	2	道路整備
	小 施 策	2	市内道路網の整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地球環境問題や人口減少・少子高齢化社会などの将来を見据えた道路網計画を再構築するとともに、公共交通ネットワークで有機的に連携する「集約型都市構造」を構築するとともに、「名張市都市マスタープラン」に掲げた、にぎわいと歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりを推進し、環境負荷低減型の都市活動、効率的かつ効果的な都市整備の実現を目指す。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	交通戦略策定業務委託 ・都市計画道路の見直し検討 ・道路整備優先順位の設定 ・住民説明会資料作成 委託料:4,515千円	交通戦略策定業務委託 ・公共交通関連施策の検討 ・自転車関連施策の検討 ・住民説明会資料作成 委託料:5,000千円	交通戦略策定業務委託 ・交通行動変容促進施策の検討 交通戦略の最終取りまとめ		

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	4,515千円	5,059千円	11,200千円		
内訳(千円)					
国・県支出金	1,500	1,600	3,800		
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 3,015	3,459	7,400	0	0
人工数					
職員	0.95人	0.90人	0.90人		
臨時職員等	0.05人	0.05人	0.05人		
概算人件費	(0千円) 7,400千円	7,015千円	7,015千円	0千円	0千円
+ 総事業費	(0千円) 11,915千円	12,074千円	18,215千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検(*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
名張市総合都市交通マスタープランの基本方針に基づき、都市計画道路の見直し検討について、各地域づくり組織役員を対象とした懇談会を開催しました。 (また、事務素案作成については、学識経験者及び関係機関職員を招聘し検討を進めました。)	名張市総合都市交通マスタープランの基本方針に基づき、都市計画道路の見直しに伴う都市計画の変更や、交通戦略策定業務に取組みます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	市民意識調査においては、高齢化、世帯構成の変化などに伴い、将来の移動手段の確保等を不安視する意見が多くあります。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(検討内容を記載)	公共交通ネットワーク計画については、都市交通に係るシビルミナムを確保する観点から既存地域コミュニティ交通の担い手である地域づくり組織との連携においてサービスの見直し改善を検討する必要があります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	
公共交通機関や地域コミュニティ交通が担う役割とそれぞれが達成すべき目標を定め、確保すべきサービス水準や適切な負担のあり方を検討し、持続可能な公共交通体系の確保に努めます。	

6. 事務事業の取組に係る主な市の計画

--